

福祉あがの

令和3年10月1日発行

発行：社会福祉法人
阿賀野市社会福祉協議会

赤い羽根共同募金運動が はじまりました

あなたと私は、赤い羽根でつながっている。



「あの人」を支えたい。困ったときはお互いさまだから。
その小さな思いが、街角から、ネットから、地域の住民から集まってくる。
意志あるお金は「あの人」を支えるための力となる。
募金をする人、活動をする人、支えられる人。
みんな、赤い羽根でつながっているのですね。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



スマホからも、
募金できます。



赤い羽根共同募金は、ひとりひとりの“あたたかい気持ち”をあつめる活動です。

あつまった募金は、子供たちや高齢者、障害者などを支援する様々な福祉活動や災害時の支援などのために使われています。あなたの優しさでもっと、もっと笑顔があふれる阿賀野市(まち)になりますように、今年もご協力お願いいたします。



「自然災害発生時における 災害ボランティアセンター支援に関する協定」を締結

阿賀野市社会福祉協議会では、自然災害が発生した際、被災地の支援に向けた災害VCの活動を円滑に行うことができるよう、8月25日に阿賀野ライオンズクラブ(LC)と「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定」を締結しました。

このたびの協定締結によって、支援活動するボランティア等の移動等に利用する車両、専門性を活かした物的・人的支援、ボランティアを対象とした炊き出しなど、災害VC及びボランティアの活動の推進に必要とされる支援を阿賀野LCより協力いただけることになりました。

今回の協定を締結できたことは、阿賀野市社会福祉協議会にとっても、そしてなにより市民のみなさんにとっても大変心強いものだと感じています。



阿賀野LC石川会長(左)と社協片桐会長

■災害ボランティアセンター（災害VC）とは

災害時に設置される被災地での防災ボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。

新役員（理事・監事）のご紹介

（任期：令和3年6月22日から令和5年6月定時評議員会終結時）

理事 7名

No.	役職	氏名
1	会長	片桐 正夫
2	副会長	中村 彰男
3	理事	圓山 知
4	理事	新 山 寄 佳子
5	理事	新 山 口 鉄男
6	理事	荻 紋子
7	理事	八木 美代子

監事 2名

No.	役職	氏名
1	監事	中澤 正栄
2	監事	長谷部 教秀

令和3年6月22日の役員任期満了にともない、新たに次の方々が役員(理事・監事)に就任されました。皆様よろしくお願いたします。(順不同/敬称略)



令和3年度 阿賀野市社会福祉協議会 会費納入のお礼

総額 4,188,830円 (令和3年9月10日現在)

この度は、令和3年度 社会福祉協議会会費にたくさんの皆さまからご賛同いただきありがとうございました。

また、新型コロナウイルスが経済に深刻な影響を及ぼし、私たちの日常生活においても大きな影響を与える中、お力添えいただきました自治会長さま、組長さま、班長さまをはじめ全ての関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

お寄せいただきました貴重な会費は、住み慣れたまち“阿賀野市”で誰もが「お互いさま」と助け合い、いつまでも笑顔で安心して暮らすことができるまちづくりの推進と地域福祉事業の充実のために大切に使用させていただきます。

社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会
会長 片桐 正夫

一般会員会費 3,871,830円

地区	金額(円)
安田	942,018
京ヶ瀬	678,758
水原	1,653,787
笹神	597,267

賛助会員会費 101,000円

区分	人数	金額(円)
民生委員 児童委員	101	101,000

特別会員会費 216,000円 (順不同・敬称略)

阿賀野市手をつなぐ育成会 阿賀野市身体障害者福祉協議会 阿賀野市さくらの会家族会
阿賀野市連合遺族会 阿賀野市老人クラブ連合会 阿賀野市民生委員児童委員協議会
(福)七穂会 すばるワークセンター 障害福祉サービス事業所 ゆうきの里 (福)かがやき福祉会
特別養護老人ホーム コスモスの里 特別養護老人ホーム やすだの里 特別養護老人ホーム はぐろの里
特別養護老人ホーム 白鳥荘 (株)サトウ教材 (株)松田設備工業 (株)安田車輛サービス
石本商事(株) (有)八タノ商会 (株)五頭クリーンサービス (株)クルマヤ (株)新潟富士薬品
東和自動車(株) (有)市村自動車 (株)佐藤モータース 新潟総合警備保障(株)阿賀野支社
(有)中沢ボーリング (有)デンキの吉村 (有)新潟サンクリーン 越後プロパン(株)
(株)イングショップアサマ (株)五十嵐薬品 田辺防災設備 小林事務機(株) (株)加藤工業所
安田設備工業(株) ほっかべん阿賀野市役所前店 (株)スガイ (株)渋谷商店 (有)MDIオート販売
(株)小林組 (株)八幡タイヤ (株)タカラ自動車 (株)田代新聞店 (株)柴田屋商店
(有)安田清掃社 (株)宇尾野設計・機工 (株)アートプラチナ技研 (株)若月商店

今年度も阿賀野市をはじめとした13団体・35社からご加入をいただきました。
団体・事業所の皆さまのご理解とご協力に重ねて感謝を申し上げます。

募 金



赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

阿賀野市共同募金委員会
〒959-2123 阿賀野市姥ヶ橋669
(阿賀野市役所京ヶ瀬支所内)
TEL 0250-67-9203 FAX 0250-67-9204

にご協力お願いします。

ごあいさつとお願い

日頃より、赤い羽根共同募金運動につきましては市民の皆様より格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。この運動も昭和22年に発足して以来、今年で75回目を迎え、全国一斉に10月1日から実施されます。

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、私たちの多くが、日常的にも誰かとつながっていること、誰かを支えたり支えられたりする大切さにあらためて気づかされているところです。

令和3年度の募金運動の実施にあたり、昨年度に続き「つながりをたやさない社会づくり」をテーマに、つながることが難しい中であっても、孤立や孤独を含め福祉課題の解決を目指し、地域の支え合いの力である民間福祉活動を支援するため、運動を展開したいと考えています。

つきましては、ご家庭や職場ほか様々な場面において募金のご協力をお願いいたしますが、その節は、当市の福祉活動を支える赤い羽根共同募金に、皆様の温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

阿賀野市共同募金委員会 会長 田中清善

阿賀野市でお寄せいただく募金のゆくえ



令和3年10月1日からの募金運動期間に、みなさまの任意によるご協力をお願いします。

募金運動期間終了後は、阿賀野市共同募金委員会で募金を取りまとめた後、新潟県共同募金会へ全額送金します。

送金



新潟県共同募金会

助成

助成

《A助成：広域配分》 2,371,000円

県内の福祉団体・施設及び災害支援活動に活用されます。

【県広域社会福祉団体助成】

県内全域で福祉の向上等を目的に活動する団体へ助成

【社会福祉施設整備費助成】

施設利用者の生活や処遇向上を図る施設整備を助成

【地域活動支援センター等助成】

地域活動支援センター等の施設整備費等を助成

【地域活動支援事業助成】

地域の生活課題に対応する活動団体に備品費等を助成

【災害等準備金への積立金】

災害ボランティアセンターの運営資金の積立金 など

募金の方法

戸別募金

自治会を通じて各世帯へお願いする募金です。

法人募金

市内・外の企業、商店、法人様等へお願いする募金です。
※税制上、優遇された取り扱いが受けられます。

学校募金

保育園、幼稚園、小・中・高等学校の園児、児童、生徒さんへお願いする募金です。

職域募金

会社、官公庁等の社員・職員の皆様へお願いする募金です。

街頭・イベント募金

人が集まる場所において、ご寄付を呼びかける募金です。
※今年度阿賀野市で実施計画はありません。

その他の募金

窓口募金、老人クラブ募金、個人大口募金、マンスリー募金などがあります。



赤い羽根共同



阿賀野市の令和3年度目標額

9,493,000円

《B助成：地域配分》 7,122,000円（還元）

阿賀野市共同募金委員会を經由し、助成計画に基づき、阿賀野市内の各種団体・学校の令和4年度地域活動事業費として助成されます。

◎地域助成計画 ※【 】内は助成予定団体（校）

1) 地域福祉推進事業助成（1団体／15事業） 5,855,000円

・ふれあい昼食会	223,000円	・配食サービス事業	2,947,000円
・障がい者ふれあい交流会	77,000円	・ボランティア体験学習支援事業	90,000円
・ボランティアフェスタ開催事業	100,000円	・ボランティア活動保険加入援助事業	160,000円
・県民福祉大会研修事業	101,000円	・社協機関紙発行事業	301,000円
・ボランティア通信発行事業	707,000円	・行路人旅費支援事業	7,000円
・サロン事業	358,000円	・地域ささえ愛事業	450,000円
・介護教室開催事業	50,000円	・災害対策事業	164,000円
・おうちごはんプロジェクト事業	120,000円		【社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会】

2) 小地域福祉活動事業助成（1団体／1事業） 50,000円

・災害発生時における高齢者の移動事業	50,000円	【緑町自治会】
--------------------	---------	---------

3) 福祉実践団体活動事業助成（4団体／4事業） 655,000円

・民生委員児童委員活動事業	505,000円	【阿賀野市民生委員児童委員協議会】
・心の健康自立支援（傾聴）事業	50,000円	【傾聴ボランティア ハートピアあがの】
・高齢者声かけ運動	50,000円	【阿賀野市老人クラブ連合会】
・手話の理解を深めるための講演会事業	50,000円	【阿賀野市手話サークルあじさい会】

4) 児童青少年健全育成事業助成（12校／12事業） 562,000円

・社会福祉研究普及事業	47,000円	【安田中学校】	・コスモスロード・門松贈呈事業	50,000円	【京ヶ瀬中学校】
・地域貢献活動ボランティア事業	50,000円	【水原中学校】	・「はくろの里」交流活動事業	50,000円	【笹神中学校】
・地域福祉推進事業	50,000円	【安田小学校】	・福祉体験交流活動事業	47,000円	【京ヶ瀬小学校】
・地域クリーンアップ大作戦事業	40,000円	【分田小学校】	・社会福祉活動事業	50,000円	【堀越小学校】
・白鳥パトロール隊活動事業	50,000円	【水原小学校】	・児童健全育成事業	50,000円	【安野小学校】
・福祉教育交流活動事業	38,000円	【神山小学校】	・社会福祉研究普及事業	40,000円	【笹岡小学校】



目標額とは？

赤い羽根共同募金は、目標額を明示して募金活動を行います。
 目標額とは、福祉活動を推進する団体が来年度（令和4年度）の活動に必要な額を事前に申請した合計額になります。
 目標額の募金が集まると、計画が予定どおりに実施できます。

10月は「世界食料デー」月間です

フードドライブ(食品の寄付活動)実施中

ボランティアセンターでは、ご家庭や職場で食べきれない食品など、常温保存可能で提供いただく際に賞味期限が令和4年1月以降の食品をお預かりしています。提供いただいた食品は、市内支援機関・団体ほかフードバンクにいがたを通じて必要な方々へお渡しします。

食品は、ボランティアセンター(市役所京ヶ瀬支所内)で受け付けています。食べる幸せを分かちあえる活動にご協力お待ちしております。



米

産地が特定できる令和2年産以降のお米(玄米可)

レトルト食品

■カレー ■シチュー ■丼物の具 ■スープ
■パスタソース ■おかゆ ■白飯 など

缶詰

■水産品 ■食肉 ■果物
■野菜 ■加工調理 など

麺類

■ラーメン(カップ・袋)
■乾麺(うどん・蕎麦・そうめん・パスタ・春雨)
■真空パック麺(うどん・蕎麦) など

調味料・乾物

■醤油 ■味噌 ■塩 ■砂糖 ■ソース
■粉末調味料 ■干し椎茸 ■昆布 ■ナッツ類 など

野菜

■じゃがいも ■にんじん
■たまねぎ ■さつまいも

お菓子・飲み物

■お菓子類全般
■インスタントコーヒー ■水 ■お茶 ■ジュース類 など

募集中

フードドライブに参加する企業・団体を募集しています。職場やグループで取り組んでみませんか？ボランティアセンターが活動のお手伝いをします。

【問い合わせ】 阿賀野市ボランティアセンター TEL: 67-9203 FAX: 67-9204

●● 災害対策研修のご報告 ●●

8月7日(土)、「災害発生時の緊急対応と災害ボランティア支援～被災地社協が直面する状況と課題～」と題して、社会福祉協議会役職員の研修を実施しました(参加者29名)。講師にNPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長の李 仁鉄(り じんてつ)氏を迎え、講師がこれまで関わった被災地支援から見てくる様々な状況と課題、好事例などについてお話いただきました。

災害発生直後、地域に起こること。そして、時間とともに変化する地域の生活課題と必要な支援。地元支援者も被災する中での活動など、より身近なこととしてとらえることができました。災害ボランティアセンターの目標は、泥出しや掃除などの作業を終えることではなく生活を取り戻して行くことであり、達成するためにどんな機能が求められるかなど、平常時に考え備えることを学ぶ機会になりました。

近年、全国的に大規模な自然災害が多発しています。災害ボランティアセンターに関する報道も多くなっています。一方、昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大により、人的な支援を全国や近隣の県だけではなく、県内他市町村からさえ受け入れることが難しい状況も見えてきました。

まずは、万が一の時、助けを呼ぶにも、ご近所さんなど身近な人との協力が大切になることを研修の参加者で共有することができました。



暮らしサポートセンターあがの 就労準備支援事業

一緒に働く前の準備をしませんか？

はじめのいっぽ応援講座

会場 阿賀野市京ヶ瀬支所2階 第一会議室

第1回 11/10 (水) 13:30～14:30 (個別活動)

自分の今の状況を確認してみよう！

簡単なチェックリストを使って、今の自分自身の状況を確認する時間です。

第2回 11/17 (水) 13:30～15:00 (個別活動)

生活に活かせるボールペン字講座

テキストを用いて、ボールペン字を練習します。

第3回 11/24 (水) 13:30～15:00 (集団活動)

みんなでコミュニケーションについて学んでみよう！

コミュニケーションをとる際に困ったことなどをみんなで話し合ってみましょう。

就労経験が少ない…

コミュニケーションが苦手…

社会に出ることや就労するには不安がある方を対象に、働く前の準備講座を開催いたします。

1回の講座の参加からでもOKです！

少しでも興味を持った方、ぜひご参加ください。お待ちしております。

参加費
無料定員
5名★10月21日までにメール又は電話でお申し込みください。
メールでお申し込みの際は、①お名前、②連絡先(電話又はメール)、③参加希望回を記載してください。

申し込み・問い合わせ先

阿賀野市社会福祉協議会

(暮らしサポートセンターあがの)

TEL: 0250-67-9500

MAIL: kurasapo-agano@zb.wakwak.com

担当: 関川

新型コロナウイルス感染の影響で
収入が減少し生活に困窮する方へ

緊急小口資金及び総合支援資金(初回貸付、再貸付)について、申請期間が令和3年11月末日まで延長となっています。

緊急・一時的に生活費が必要な方

緊急小口資金(特例貸付)

休業等による収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸し付けを必要とする世帯に行います。

対象 阿賀野市在住の方で、新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少等があり、**一時的な貸し付け**を必要とする**世帯****貸付上限額** 10万円以内(個人事業主や4人以上世帯等の特例20万円以内)**措置期間** 1年以内**償還期限** 2年以内**貸付利子** 無利子

※郵送での申請も可能です。

生活再建までの間の生活費が必要な方

総合支援資金(特例貸付)

失業等により収入の減少があり、生活再建までの間に必要な生活費用の貸し付けを行います。

対象 阿賀野市在住の方で、新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少等があり、**日常生活の維持が困難**となっている**世帯****貸付上限額** (2人以上)月20万円以内
(単身) 月15万円以内
貸し付け期間: 原則3ヶ月以内**措置期間** 1年以内**償還期限** 10年以内**貸付利子** 無利子

貸し付けを希望される場合は、事前にお電話にてご連絡をお願いします。

【お問い合わせ】 阿賀野市社会福祉協議会(阿賀野市姥ヶ橋669番地) ☎ 67-9203

職 員 募 集

欠員補充

こどものことばとこころの相談室

パート職員 若干名

相談支援員 または 相談支援専門員

業 務 福祉サービス利用時のケアプラン作成

勤 務 日 1日4時間 1か月80時間

賃 金 時給890～1,000円 通勤手当、処遇改善手当支給

募 集 無資格の方も大歓迎です。

相談支援専門員研修を受けている方は尚可。



デイ
サービスセンター

臨時職員
若干名

看護師

賃 金

月給195,000円



デイ
サービスセンター

臨時職員
若干名

介護員

賃 金

月給159,400円



ヘルパー
ステーション

臨時職員
若干名

訪問介護員

賃 金

月給159,400円



関心のあるかた、お電話お待ちしております

連絡先 〒959-2123 新潟県阿賀野市姥ヶ橋669番地 阿賀野市社会福祉協議会 総務課

電 話 **0250-67-9203**

担 当 阿部、神田

この機関紙は社会福祉協議会会費
並びに赤い羽根共同募金助成金で
発行しています。

発行 〒959-2123 新潟県阿賀野市姥ヶ橋669 (阿賀野市役所京ヶ瀬支所内)

社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会

TEL 0250-67-9203 FAX 0250-67-9204

福祉あがのは、ボランティアグループ「うぐいす会」により音声訳されています。